※令和４年度以降入学生用

学校番号	2003

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	論理・表現Ⅰ	2	1	教科書：Vison Quest English Logic and Expression I 副読本：Vision Quest 総合英語 問題集：Vison Quest Alpha Advanced

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理・表現Ⅰの授業は、正しい文法を身につけ、英語で情報を発信したり、自分の意見を表現したりする力をつけることを目標としています。積極的な取り組みを求めます。授業だけでなく予習・復習を大切にし、確実な定着を目指しましょう。後期は習熟度別講座を導入します。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	説明や対話などを聞いて、情報や考えなどを正しく理解することができる。	説明や報告などを読んで、情報や考えなどを正しく理解することができる。	与えられた場面せや文法事項を使ってペアやグループで会話をすることができる。	与えられた話題について、指定された文法事項を道いて即興で話すことができる。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話すことができる。	与えられた話題について、読み手や目的に応じて、簡潔に書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson1 文の種類	聞くこと	a:文の種類の違いを理解し、適切に聞き分けることができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a:文の種類の違いを理解し、適切に読み分けることができる。	
		話すこと （やり取り） 話すこと （発表）	a:文の種類の違いを理解し、適切に話し分けることができる。	
		書くこと	a:文の種類の違いを理解し、適切に書き分けることができる。	
	Lesson2 文型と動詞	聞くこと	a: 5 文型の違いや基本的な動詞の活用と意味を理解し、適切に聞き分けることができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a: 5 文型の違いや基本的な動詞の活用と意味を理解し、適切に読み分けることができる。	
		話すこと （やり取り） 話すこと （発表）	a: 5 文型の違いや基本的な動詞の活用と意味を理解し、適切に話し分けることができる。	
		書くこと	a: 5 文型の違いや基本的な動詞の活用と意味を理解し、適切に書き分けることができる。	
	Lesson3 時制	聞くこと	a:　それぞれの時制の違いを理解し、適切に聞き分けることができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a:　それぞれの時制の違いを理解し、適切に読み分けることができる。	
		話すこと （やり取り） 話すこと （発表）	a:　それぞれの時制の違いを理解し、適切に話し分けることができる。	
		書くこと	a:　それぞれの時制の違いを理解し、適切に書き分けることができる。	
	中間考査			
	Lesson4 完了形	聞くこと	a:基本形と完了形の違い、とりわけ過去形と現在完了形の違いを理解し、適切に聞き分けることができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a:基本形と完了形の違い、とりわけ過去形と現在完了形の違いを理解し、適切に読み分けることができる。	
		話すこと （やり取り） 話すこと （発表）	a:基本形と完了形の違い、とりわけ過去形と現在完了形の違いを理解し、適切に話し分けることができる。	
		書くこと	a:基本形と完了形の違い、とりわけ過去形と現在完了形の違いを理解し、適切に書き分けることができる。	

※令和４年度以降入学生用

	Lesson5 助動詞	聞くこと	a:それぞれの助動詞が持つ意味を理解し、適切に聞き分けることができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a:それぞれの助動詞が持つ意味を理解し、適切に読み分けることができる。	
		話すこと（やり取り） 話すこと（発表）	a:それぞれの助動詞が持つ意味を理解し、適切に話し分けることができる。	
		書くこと	a:それぞれの助動詞が持つ意味を理解し、適切に書き分けることができる。	
	Lesson6 受動態	聞くこと	a:能動態と受動態の違いを理解し、受動態を適切に聞くことができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a:能動態と受動態の違いを理解し、受動態を適切に読むことができる。	
		話すこと（やり取り） 話すこと（発表）	a:能動態と受動態の違いを理解し、受動態を適切に話すことができる。	
		書くこと	a:能動態と受動態の違いを理解し、受動態を適切に書くことができる。	
	期末考査			
後期	Lesson7 不定詞	聞くこと	a:不定詞の用法を理解し、適切に聞くことができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a:不定詞の用法を理解し、適切に読むことができる。	
		話すこと（やり取り） 話すこと（発表）	a:不定詞の用法を理解し、適切に話すことができる。	
		書くこと	a:不定詞の用法を理解し、適切に書くことができる。	
	Lesson8 動名詞	聞くこと	a: 動名詞の用法を理解し、不定詞との違いを理解した上で、適切に聞くことができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a: 動名詞の用法を理解し、不定詞との違いを理解した上で、適切に読むことができる。	
		話すこと（やり取り） 話すこと（発表）	a: 動名詞の用法を理解し、不定詞との違いを理解した上で、適切に話すことができる。	
		書くこと	a: 動名詞の用法を理解し、不定詞との違いを理解した上で、適切に書くことができる。	
	Lesson9 分詞	聞くこと	a:分詞の用法を理解し、現在分詞と過去分詞を適切に聞き分けることができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a:分詞の用法を理解し、現在分詞と過去分詞を適切に読み分けることができる。	
		話すこと（やり取り） 話すこと（発表）	a:分詞の用法を理解し、現在分詞と過去分詞を適切に話す分けることができる。	
		書くこと	a:分詞の用法を理解し、現在分詞と過去分詞を適切に書き分けることができる。	

※令和４年度以降入学生用

	中間考査			
	Lesson10 関係詞	聞くこと	a:関係詞の働きを理解し、適切に聞くことができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題など
		読むこと	a:関係詞の働きを理解し、適切に読むことができる。	
		話すこと （やり取り） 話すこと （発表）	a:関係詞の働きを理解し、適切に話すことができる。	
		書くこと	a:関係詞の働きを理解し、適切に書くことができる。	
	Lesson11 比較	聞くこと	a: 基本的な形容詞・副詞の比較変化を身につける。原級・比較級・最上級の用法を理解し、適切に聞くことができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a: 基本的な形容詞・副詞の比較変化を身につける。原級・比較級・最上級の用法を理解し、適切に読むことができる。	
		話すこと （やり取り） 話すこと （発表）	a: 基本的な形容詞・副詞の比較変化を身につける。原級・比較級・最上級の用法を理解し、適切に話すことができる。	
		書くこと	a: 基本的な形容詞・副詞の比較変化を身につける。原級・比較級・最上級の用法を理解し、適切に書くことができる。	
	Lesson12 仮定法	聞くこと	a: 直説法と仮定法の違いを理解し、適切に聞き分けることができる。	定期考査 小テスト ライティング課題 ノート ワークブック 週末課題 など
		読むこと	a: 直説法と仮定法の違いを理解し、適切に読み分けることができる。	
		話すこと （やり取り） 話すこと （発表）	a: 直説法と仮定法の違いを理解し、適切に話し分けることができる。	
		書くこと	a: 直説法と仮定法の違いを理解し、適切に書き分けることができる。	
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度